

■精神科研修プログラム（緑ヶ丘病院）

1) 一般目標

日常診療で頻繁にする精神障害をもつ患者に適切に対応ができるように、入院患者の受け持ちと外来診療によって基本的な臨床能力(態度、技能、知識)を身に付ける

2) 行動目標

1. 面接と身体所見から患者の感情面の評価、行動の評価、ストレスに関連する問題の評価ができる。
2. 精神疾患を発見できる。
3. 不安や興奮状態を沈静化できる。
4. 過換気症候群を鑑別でき治療できる。
5. 幻覚や妄想状態を把握できる。
6. うつ状態を発見できる。
7. 自殺の危険を察知できる。
8. 意識障害、痙攣発作を鑑別し、管理できる。
9. 精神科専門医に相談できる。

3) 研修方法

1. 外来診療における初診患者の病歴聴取を行い、指導医や上級医の診察に陪席する。
2. 指導医や上級医と共に入院患者の主治医あるいは副主治医として診療を担当し、診療録の記載や薬物療法などを行う。
3. カンファレンスに参加し、初診患者や担当入院患者の病状や治療方針などを説明し共有を図る。
4. クルズスを受講し、基本的な精神医学について学ぶ。
5. 精神科スタッフと共に心理社会的治療に参加する。
6. 精神科デイケアセンターや精神科作業所などの社会復帰施設を見学する。
7. 院内で行われている勉強会に参加する。

4) 評価

1. EPOC2で評価する。
2. 当科独自の評価

緑ヶ丘病院 週間予定表

	月	火	水	木	金
午前	<ul style="list-style-type: none"> ・指導担当医とのミーティング ・行動予定の確認とガイダンス 	<ul style="list-style-type: none"> ・外来診察 ・指導医の診察への陪席 	<ul style="list-style-type: none"> ・精神科デイケア見学 ・心理検査についての講義・実習 	<ul style="list-style-type: none"> ・外来診察 ・指導医の診察への陪席 	<ul style="list-style-type: none"> ・外来診察 ・指導医の診察への陪席
午後	<ul style="list-style-type: none"> ・クルズス受講 	<ul style="list-style-type: none"> ・クルズス受講 	<ul style="list-style-type: none"> ・クルズス受講 	<ul style="list-style-type: none"> ・作業療法見学 	<ul style="list-style-type: none"> ・一週間のまとめカンファレンス ・レポート等の進捗チェック
	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟実習(回診) 	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟実習(回診) 	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟実習(回診) 	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟実習(回診) 	